

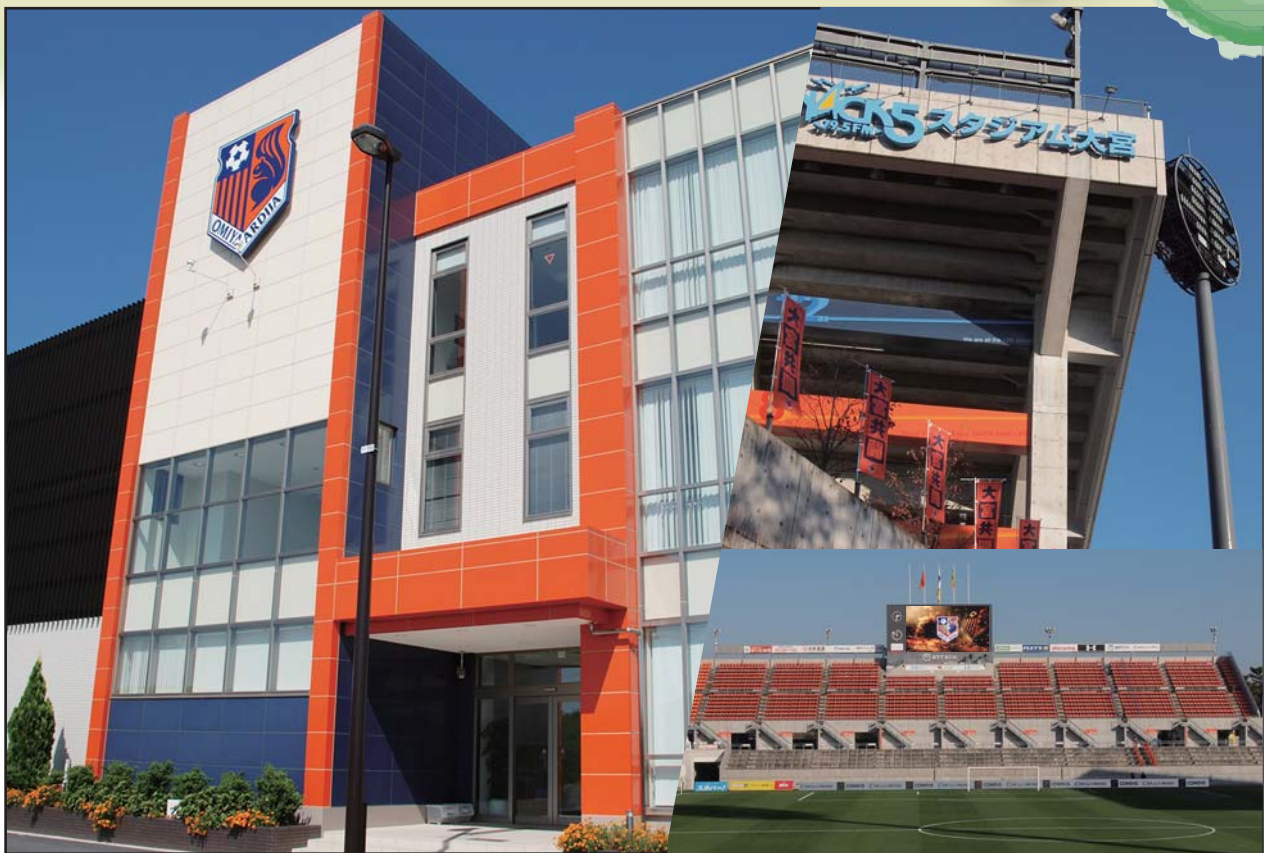


ガバナー 月信

2015.2

第8号

2014-2015 年度 RIテーマ
"LIGHT UP ROTARY"
『ロータリーに輝きを』



大宮アルディージャ：クラブハウス・NACK5 スタジアム大宮

CONTENTS

ガバナーあいさつ	2
「世界理解月間に因んで」	3
職奉ニュース第3号	4
井原實ガバナーエレクト夫妻の壮行会開催	9
2014～15年度青少年交換派遣学生の報告	10
R財団2014～15年度派遣奨学生の報告/用語辞典	12
ロータリーデー報告	13
米山記念奨学部門【感謝の集い】	14
グループ別達成率	15
公式訪問レポート	16
文庫通信	17
寄付者報告及び新会員	18
会員数及び出席率	20

国際ロータリー第2770地区事務所

〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂 1-2-1-116
エイペックスタワー東館1階

TEL : 048-827-0022 FAX : 048-827-0011

E-mail: ri2770@ri2770.com



世界理解月間 (World Understanding Month) によせて

国際ロータリー第2770地区
2014～15年度ガバナー

濱野 英美 (大宮シティRC)

1905年2月23日は、ポール・ハリス、ガスターバス・ローア、シルベスター・シール、ハイラム・ショーレの4人がシカゴで初めて会合を開いた日でロータリーの創立記念日であり「世界理解と平和の日」(World Understanding and Peace Day)と呼ばれています。

「世界理解月間」を遵守するにあたり、クラブは毎週の例会プログラムを世界平和のために理解を深める様な内容になることを求められています。

例えば

- ① 国際的な講演者を招聘し講演して頂く
- ② 青少年交換学生・学友の卓話
- ③ GSE・VTT学友メンバーの卓話
- ④ ロータリー財団学友の卓話

クラブはロータリーの奉仕活動を祝い、これまでの業績を振り返り、地域と世界中で平和、理解、親睦のためのプログラムに重点を置くように要請されています。

世界社会奉仕プログラムは国際奉仕活動からなりロータリアンはこのような活動を通じ人々の生活を改善し人々のニーズに応えるプロジェクトを実施します。物質的、技術的、専門的援助を通じて国際理解と親善を推進するとされています。

具体的には、カンボジアでの井戸掘り、学校建設、ベトナムの学校に教材や図書の寄贈、トイレや水設備の新設・補修等が挙げられますが、そればかりでなく日韓ロータリー親善会議、日台ロータリー親善会議や姉妹や友好クラブの締結、交流などもあります。

11月に行われた我が地区の地区大会に友好地区である第3750地区からはイ・チャン・ヒョン ガバナー始め大勢のロータリアンが出席しました、4月には当地区からも大勢のロータリアンが第3750地区大会に参加し友好を深める予定であります。

青少年交換プログラムはロータリーのプログラムの中でも最も感動を得られるプログラムと言われています。我が地区では20名を超える学生を派遣しています。異国の文化、歴史、習慣を理解し親善大使として世界理解・親善・平和を心に刻み一回りも二回りも大きくなって帰国することでしょう。

青少年交換プログラムによって得られる素晴らしい体験、感動を味わって頂きたいと思います。

「世界理解月間に因んで」

国際奉仕部門委員長 大東悦巳（春日部西RC）



今から110年前。1905年2月23日はポール・ハリスら4人がシカゴで初めての会合を開いた日です。よってロータリーにおいて2月は「世界理解月間」と定められ、この特別月間中にクラブは世界平和を実現する為、ロータリーとして出来る事を考え、実践していくことが求められています。そして創立記念日である2月23日は「世界平和と理解の日」と指定され、各クラブはこの日をロータリーによる世界理解、親睦、平和への献身をあらためて考える日と位置付けられています。

では何をしたら良いのか？幸いなことにRIは私たちが活動する為の情報、方針、リソースを提供してくれています。今はインターネット環境が充実しており世界中の情報が瞬時に入ってくる時代です。RIのホームページにおいても世界のクラブを検索したり、国際奉仕プロジェクトを探したり様々な情報を入手することが出来ます。パソコンから世界を眺めるだけでも様々なアイデアが湧いてくるのではないのでしょうか。また、クラブが過去に行った国際奉仕事業を振り返ることも、若い会員の方には新鮮に写るかもしれません。

地区委員会の活動状況としまして、国際交流委員会は韓国3750地区をはじめとする海外クラブとの交流のお手伝いや、国際大会等の国際会議の参加推進を行っています。今年度も海外姉妹友好クラブとの共同国際奉仕事業に取り組まれているクラブがあり、国際ロータリーならではの奉仕プロジェクトが実践されています。また国際奉仕委員会ではフィリピン3800地区を通じた国際奉仕プロジェクトの紹介、現地ロータリアンとの交流を行っています。9月には過去最多人数である約60名の地区内ロータリアンがフィリピン3800地区を訪問し、感動体験をしました。

創立110周年を迎えるロータリー。皆様がこの記念すべき月を機に更に素晴らしい奉仕活動を実践されることをご期待申し上げます。

第3号 職奉ニユース

我社の経営理念と遺訓

パストガバナー

井橋 吉一(越谷RC)



この度は我社の経営理念「イハシストーリー・スピリッツ」と私の先代井橋吉蔵の遺訓を紹介させていただきます。紹介前に我社の概要を紹介します。創業は明治43年5月米糠の製造販売を開始、大正10年ライジングサン石油会社の特約店となり石油製品の販売開始、昭和25年有限会社井橋油店、昭和37年井橋石油株式会社、昭和45年株式会社イハシに組織変更しました。

現在のグループ会社は(資本金 グループ合計3億7,600万円、従業員 943名)

(株)イハシ 持ち株会社でグループの総務経理を業務とする

(株)イハシエネルギー 自動車用、工業用燃料販売
(株)ティー・アイ・シー システムソリューション事業
イハシライフ(株) 家庭用、業務用LPガス等の販売

(株)アイ・エム レンタカー事業
アイ・ケア(株) 介護支援事業
(株)イハシ産業 コインパーク事業
英興商事(株) 不動産賃貸、仲介
(社福)大吉会 特別養護老人ホームの運営

以上のグループ会社で地域社会に貢献して支持される企業を目指しています。

それではイハシストーリー・スピリッツを紹介します。

イハシストーリー・スピリッツ

私達は株式会社イハシというステージで100パーセントの能力・技術を発揮して、お客様・社会に愛されるイハシストーリーを演じます。

イハシストーリーとは

この世に生を授かった1回の人生だから、私達は充実した人生とすべく能力・技術の向上を常に求め、その力を結集して企業の発展と豊かな人生を実現しよう。それによって、この世の中に足跡(ストーリー)を残していくことが私達の存在意義とし、一人ひとりが信頼と思いやりを大事にした人生ストーリーとなる。
名作であれ、傑作であれ。

解釈しますと、私達は会社をステージとして社員全員が登壇してそれぞれの立場で自身の役割を果たすべく100パーセントの能力・技術を発揮して、お客様・社会に愛されるイハシストーリーを演じます。さらにステージは地域社会の人々やお客様、取引先の方々によって支えて戴いているステージと認識して感謝の気持ちを持って演じます。

それでは先代井橋吉蔵の遺訓を紹介します。先代井橋吉蔵は先々代が若くして急逝された関係で事業を十数代の時に引き継ぎ大変苦労されて会社の経営に取り組み家業から企業へと現在のイハシグループに成長された事業家でした。

その遺訓は

- 1、 商人たる者信用を第一と心得るべし
- 2、 儲けようとする前に損をしないことを考えよ
- 3、 他人の3倍くりかえしくりかえし考えよ
- 4、 急がばまわれ一歩一歩前進せよ
- 5、 自分の能力性格に応じた方法で目的に向かって努力せよ

若いときから企業経営に取り組み、日本が政治も経済も波乱の多い時代で、さらに太平洋戦争も乗り越えて苦労が滲み出ている遺訓と思います。

最後に、企業は社会の公器であり、企業はお客様・取引先・従業員・株主・地域社会などステークホルダーとのバランスと調和の中から総力を結集して優良な製品・サービスを提供することによって、社会と企業の持続的な発展に貢献することが求められており、また、企業の人材・資金・ノウハウなどを活用しての社会貢献活動を求められています。



井橋 吉一(越谷RC)
情報処理 株式会社イハシ
Tel:048-985-9111
FAX:048-985-0630
yoshikazu@ihashi.net

私の職業奉仕

清水 秀隆 (川口東RC)



私は川口市朝日にある瑠璃山薬林寺の住職です。薬林寺は無量寿阿弥陀如来をご本尊とする真言宗智山派のお寺です。

開基は室町時代、開山は第一世法印宥淳和尚で、寛正元年(1460年)五月とされています。中興開山は、第四世法印了高和尚で、大永五年(1525年)六月です。この法燈を受け継ぎ現住第四十二世秀隆和尚まで綿々として続いております。薬林寺は往古、樋の爪村(現朝日)の西を流れる野川(現芝川)のほとりに大伽藍を配し建てられていました。

しかし天正年間(1573~91年)北条氏との戦いに敗れた岩槻太田の落人が、樋の爪村薬林寺へのがれて来た時、村民が集って堂を破壊してしまい、その後再建の時、現在地へ移ったと伝えられています。

私は川口東ロータリークラブに平成5年(1993)7月に入会、満21年となります。この間クラブにおきまして移動例会として会員に年1回9月に寺に来ていただき写経を行っております。最初は十善戒という人間としてのあたりまえの戒めの写経でした。十善戒とは、不殺生(殺さない)不偷盗(盗まない)不邪淫(邪淫しない)不妄語(嘘をつかない)不綺語(お世辞をいわない)不悪口(悪口をいわない)不両舌(二枚舌をつかわない)不慳貪(欲張らない)不瞋恚(怒らない)不邪見(不正な考えをしない)という仏教の戒律のひとつです。4つのテストもロータリーでの戒、ロータリアンのいましめだと思います。

わずかな昼下がりのひと時が日常とは違った無限の時を刻み、空間を生み、沈香の香る静寂の中、一字一文字ここをこめお経を写していく会員の皆様のお姿はまさに菩薩のお姿です。この写経会場の設営は前日の会場掃除にはじまり昼食の確認手配、写経道具

の準備、例会次第の浄書など移動例会に出席し、当会場に来ていただける会員皆様への奉仕のために寺族一同一生懸命行っております。現在は般若心経を写経しております。また、時にはお経ではなく仏さまのお姿を写す写佛もおこなっています。ここ数年は米山記念奨学生や交換留学生も写経例会に出席しています。

また平成25年から地元川口再発見のテーマのもとお正月には武州川口七福神巡りを企画しました。まず当山薬林寺境内にある川口三薬師(安行慈林の薬師、領家光音寺の薬師)の一つである「岡の薬師」(天文八年(1539年)四月の造立)と称される薬師堂前に集合し会員一同の健康を祈願し、貸切バスにて川口市内にある寺院の七福神をお参りします。バスの中では私が巡拝ツアーコンダクターをつとめ、川口市内の風景、建物などの移り変わりや、お参りする寺院の由来、各七福神の御功德を卓話としてお話します。

各七福神のお堂の前では私が経頭というお経のリダーになり般若心経と各七福神の真言を唱え会員それぞれの新年の大きな願いを祈願します。お昼には市内料理屋で昼食の後、例会セレモニーを行い、引きつづき午後各七福神霊場を巡ります。各寺院ではお参りした証としての御朱印を頂戴します。各寺院での心温まるお茶の接待や、住職の法話もたのしみのひとつです。昨年には田中徳尚(徳兵衛)ガバナー、本年正月には渡邊和良ガバナーの御参加を賜りました。渡邊ガバナーより「この行いは川口東RCの社会奉仕、また清水会員の立派な職業奉仕だ」との大変励みになるお言葉をいただきました。ロータリアンにはいろいろな職業奉仕があると思います。私は自分にできることで、奉仕の理想に一步でも近づけるよう、これからもロータリーライフを楽しんでいく所存です。 合掌

清水 秀隆 (川口東RC)
住職 宗教法人 薬林寺
TEL 048-223-8552
Fax 048-224-4906



「大宮駅の歴史と地域との連携強化」

筑波 伸夫 (大宮西RC)



本年の3月16日で、大宮駅は開業130周年を迎えます。開業は、日本鉄道第1区線(上野~高崎間)を建設し、第2区線(現:東北本線)の分岐駅を決定するにあたって、鉄道局長官・井上勝が青森まで幹線鉄道でかつ建設コストを抑えることを前提に、さ

らに白井助七氏らの積極的な誘致活動も背景にあつて、分岐駅を大宮駅に決定したことによります。

大宮駅を始め、大宮工場や大宮機関区や大宮操車場などの大規模な鉄道施設もでき、鉄道のゆかりの深いまちとなって発展してきました。特に、1982年の東北・上越新幹線の大宮暫定開業により、関東の北玄関駅として大宮駅は一大ターミナル駅となり、まちと共に大きく発展しました。

一昨年の10月より、31年ぶりに大宮駅のリニューアル工事を実施し、「インフォメーション・まめの木の移設」「改札口の案内サインの大型化」「円形LED

ディスプレイ天空の光設置」「中央コンコースのデジタルサイネージ整備」が行われ、昨年の3月15日に「情報発信基地大宮駅」として新しく生まれ変わりました。これにより「大宮20景」などの地域情報も発信できるようになりました。

大宮駅にたくさんの方に来ていただくためには、「定住人口の増加」と「交流人口の増加」が考えられます。いずれも「魅力ある街づくり」が大事であると考えます。「定住人口の増加」は行政が主体となりますが、交通の要衝であり更に鉄道ネットワーク（北陸新幹線・東北縦貫線・北海道新幹線）の充実がなされる大宮駅であるからこそ、「防災」「教育」「高齢者」の対策を構築し、魅力ある街づくりを推進するべきと考えます。「交流人口の増加」は民間主導で、駅周辺の地域施設の方々と連携して、今年の5月に開催した「鉄道ふれあいまつり」のようなものを駅周辺活性化事業として実践することができると考えます。武蔵一宮「氷川神社」のPR、鉄道のまち大宮ブランドの振興、大宮埼玉地産地消の掘り起しなどの取組の強化を皆で行い、「住ん

でよし」「訪れてよし」の鉄道のまち大宮を実現していきたいと思います。最後に、大宮駅130周年イベントを契機に、大宮駅周辺活性化事業が毎年継続してできる「まつり（フェスタ）」を関係者皆で考え、協力し合い、地域との連携強化により「実践するスキーム」を構築していきたい。鉄道のま

ち大宮のために、貢献できるように頑張ります。



筑波 伸夫(大宮西RC)
鉄道業 JR大宮駅
TEL 048-649-7172
nobutsuku@softbank.ne.jp

新たな歴史を刻む

河野 和義(陸前高田RC)



弊社は、岩手県の最南端宮城県との県境に位置する陸前高田市で、醤油・味噌・つゆたれを製造販売しております。2011.3.11の東日本大震災で、製造設備、土蔵蔵、仕込んでおいた醤油のもろみ、原料等全ての物を一瞬のうちに流されてしまいました。社員の内消防団のため現場に戻った一人以外は、全員無事に避難することができました。瓦礫の山と化した工場跡にたたずみ、涙も出ずただ茫然とするばかりでした。38人の社員のうち25人が家を流され、10人が家族を亡くしました。皆それぞれ違う悲しみや痛みを耐えながら支えあって仕事に励んでくれています。八木澤商店は今年で醸造業を始めてから207年目になります。その歴史をひもとくと、明治維新・関東大震災・第一次世界大戦・第二次世界大戦・津波・洪水等様々な自然災害がありました。私で八代目になりますが、社外的要因もさることながら、自社の投機的な事業拡大のため大きな負債をかかえ、2代に亘って返済

したことも有ったようです。そのたびに家族の支え、社員の協力、地域の助けにより乗り越えることができたわけです。津波で瓦礫の中から見つかった金庫の古文書から普段はあまり目にもすることもない先祖が残してくれた様々な教訓を学びました。この度の東北大震災も越えなければならない大きな山なのでしょう。幸い息子が直後に事業を続けていく決心をしてくれました。ここから八木澤商店の新たな歴史が始まります。今も変わらず全国いえ世界中から温かいご支援を頂いています。国際ロータリー第2770地区の皆様にも震災直後の真っ暗になった陸前高田に防犯灯と言う灯りに沢山のご寄附を頂きました。この頂いた機会に心からの感謝をお伝えさせていただきます。復興はこれからです。皆さまの変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。震災10年前に創った弊社の経営理念です。

- 一、 私たちは、食を通して感謝する心を広げ、地域の自然と共に健やかに暮らせる社会をつくります。
- 二、 私たちは、和の心を持って共に学び、誠実で優しい食の匠を目指します。
- 三、 私たちは、醤の醸造文化を進化させ伝承することで命の環を未来につないでゆきます。



河野 和義(陸前高田RC)
株式会社 八木澤商店
岩手県陸前高田市矢作町字諏訪41
TEL 0192-55-3261
Fax 0192-55-3262

私の生業 私の検事物語：その1

小高 雅夫 (川口RC)



ロータリークラブの会員で検事出身者がいるとは、ほとんど聞いたことがないと言われます。事実、少なくともロータリーの第2710地区では、私一人だけのようですので、中小企業経営者や各種士業の皆様に検事の生活を知って頂くのも一興と思い筆をとりました。

私は、少年時代米国のテレビドラマが好きで昭和30年代から、ローンレンジャー、パパは何でも知っている、ヒッチコック劇場、ボナンザ、トワイライトゾーン、ライフルマン、コンバット、拳銃無宿と面白いテレビドラマを総なめにして見ておりました。

その中でも気に入ったテレビドラマがアメリカの超人気ミステリー作家E・S・ガードナー作の「ペリーメイスン」という刑事弁護士のドラマで、主役のペリーメイスンを名優のレイモンド・バーが演じており、美人秘書のデラストリート、私立探偵のポール・ドレイクが協力して、検察が起訴した事件を独自の違法すれすれの捜査方法を用いつつ次々と依頼人の無罪判決を勝ち取り、検事のハミルトン・バーガーの鼻を明かし続ける、その痛快なストーリーに毎回酔いしれたものでした。今でも、番組の冒頭に流れる重厚なメロディが頭の中に浮かんでくるほどです。

俺の職業はこれしかない、と思いエスカレーター学校のせいで大学受験の洗礼にも合わず、大学の法学部に進学しました。大学の授業の中では何と言っても刑法の面白みにとりつかれ、植松正教授の「刑法教室」、尾高朝雄教授の「法の究極あるもの」などを読みふけりました。しかし、当時我が大学では、法学部設立後間が無い為司法試験合格者が少

なく、希望は抱いていたものの、3年生になるまでは大学の授業中心で司法試験の勉強も法学研究会のゼミに出る位で力も入りませんでした。

ところが高校時代からの同級生が大学4年生の時に二人も現役で合格してしまいました。彼らの努力に比べ安眠をむさぼっていた自分との決定的な差ができてしまい、愕然となりました。しかし、あいつらが受かるなら俺にもできないはずは無いと考え直し、力がみなぎるのを覚えました。そこで、同級の士とお互いの怠け心を制約するための協定書（毎日開館から閉館まで図書館から帰宅しないこと、居眠りをしたら相棒がたたき起こすことなど）を結んだ上で、昭和45年の11月から、毎日午前9時に開館する大学図書館に開館から6時の閉館まで、とにかく椅子に座って法律書を読み込むことにしましたが、なにせ勉学の癖がついていないものですから、最初の3箇月位は閉館を待たずに家に帰りたくなってしょうがありませんでした。この時に、人間には肉体的なスタミナの他に精神的なスタミナが必要であることを痛感しました。しかし、人間は馴れるものです。3箇月を過ぎると図書館生活が苦にならなくなり、自宅での勉強時間を合わせると厳格に時間を計って毎日平均13時間勉強しました。睡眠時間が7時間、食事時間が三食で2時間、通学時間が2時間とすると、13時間の勉強時間が精一杯で、毎日居眠りをした時間やコーヒープレイクで席を外した時間などを厳格に排除して、時計で時間を計ってメモ用紙に記載し勉強時間の統計の記録を取り、平均で13時間の勉強時間をキープするように励みました。

小高 雅夫 (川口RC)
公証人 川口公証役場
TEL 048-223-0911
Fax 048-223-0912
kodamasa@mvi.biglobe.ne.jp

「職業奉仕の 意味を考えて」

石橋 久充 (幸手中央RC)



私はロータリーに入って間もなく丸3年になりますが、正直ロータリーについてあまり良く知らずに入会していました。昨年度、入会2年ちょっとの私がまさかの会長エレクトに指名されました。RLIやPETSに参加してなんとなくロータリーの組織や活動がおぼろげながら分かってきました。今年度より新会長として地区の各部門セミナーに出席させて頂くようになって、地区役員の方々や他クラブの会長さ

ん、委員さんと交流することができました。ロータリーに入っていなければ知り合うこともなかったであろう方と沢山お会いできました。ロータリーに入会して、又会長職を受けて良かったと思います。ロータリーの奉仕部門にも色々ありますが、「社会奉仕」「国際奉仕」はなんとなく言葉からも意味は伝わってきます。「職業奉仕」とはどういう事かこの原稿を依頼されて初めて詳しく知る機会を得ました。「ロータリーの目的」でも第2条の中で「役立つ仕事はすべて価値あるもの」「各自の職業を高潔なものにすること」等書かれています。先日のセミナーの帰りに大先輩に囲まれた懇親会に参加して「職業奉仕の理念の原点はシェルドンの考えを取入れたもの」「マックス・ウェーバーの天職論ではない」と今までのセミナーでは

聞いた事のない名前が飛び交い熱い議論が展開され「目が点」状態でしたが調べてみると確かにシェルドンについての情報が沢山出てきました。ポールハリスが始めたロータリーの集まりは初めはメンバー同士がより儲かる為のものであった事、初めは偽善的だった奉仕活動が段々に本当に心から人の役に立とうという活動になって来た事などが分かってきました。シェルドンの提唱した「He profits most who serves best」はサービスと言っても値引きをする事や自己犠牲ではなく、相手を騙し同業者を出抜き、労働者から搾取し自分だけが得をするようなやり方はやめ、相手にも恩恵がある取引をするべきだという事でした。Service = 奉仕というのも疑問で米山梅吉氏も Service をあえて訳さずに、「サーヴィス」とそのまま記載したそうです。シェルドンは「労働環境を整えるのは資本家の責務である」と考えを説いた先駆者だったようです。今でこそ労働基準法などで色々定められていますが当時でその考えを公言するのは勇気のいる事だったかもしれませんね。近江商人の「三方よし」など日本での商売成功の秘訣にも通じるものがあります。「ロータリーの目的」で「職業上の高い倫理基準を保ち」といった事も書かれていますが、シェルドンの提唱する経営学を実践していくと自然と倫理基準の高い事業となっていくそうです。日本で企業経営者が率先して倫理を学ぶ団体として「倫理法人会」があり私も入会しています。倫理研究所創始者・丸山敏雄の書いた「万人幸福の筈」という17か条を実践していけば周りの人たちと仲良く暮らせる。家庭を良くし、職場を良くする事が戦後まもなくの荒廃した日本を立直らせる一歩だと始めた運動のようです。

両者の共通して言っている事は「どんな仕事も誇りを持って一生懸命に取り組めば価値のあるものだ貴賤は無い」「取引先、従業員、仕入先などを満足させる心ある経営をしていれば事業は長期的に発展・継続する」という事のように私は思います。私は保険の代理店業をしています、この仕事をしていて良かったと思う時は大きな契約を取った時より、私の薦める保険に入っていて良かったとお客様に感謝された時です。

「人の役に立つ仕事がしたい」と思ったのが今の仕事を選んだ理由でもあります。医者や弁護士など多くの人の役に立つとすぐ思いつく仕事もありますが、私は医者にはなれないので私でもなれそうな仕事を選びました。職業奉仕月間で当クラブの職業奉仕委員長に卓話を頼むと「企業存続こそ職業奉仕」というテーマでお話するとの返事。

日本は世界にも稀な長寿企業の多い国だと聞いています。創業100年以上、200年以上の企業が世界一多いのです。私の会社もお客様に愛され長く続いていけたらいいと願います。長くなりましたが「社会に役立つ」と特別な事をしなくても自分の仕事を一生懸命していれば、結果色々な人の役に立ち、ごまかさずキチンと納税していればそれも役に立っているはずです。ロータリークラブに入って会費を納めているだけでも色々な人の役に立っているのではないのでしょうか。まずは会費が払い続けられるように仕事を頑張ります。

石橋 久充(幸手中央RC)
保険代理店業 総合保険代理店
株式会社 ワイズトラスト
FAX 0480-44-8354 携帯 090-4060-8996
e-mail:ishibass@hotmail.com

「職業奉仕自問自答」

小宮 勝男(岩槻RC)



自問 職業は何故尊いか、職業奉仕はロータリーの金看板とされるが、敢えてそう云われる価値は何処にあるか。

自答 職業は独立した人生を誇り高く生きる為の大切な糧(かて)です。ロータリーの存在する20世紀以降の資本主義(自由市場)社会では、他人の為に心を尽くす事によって応分の収入を実現出来るのです。即ち、職業には奉仕の理念が自ずとビルトインされているからです。「職業は奉仕を内包している」と云っても良いでしょう。

ロータリーだけが職業の奉仕性に着眼して「職業奉仕」という独自の理念を打ち立てました。社会奉仕も国際奉仕も、ロータリアンが職業奉仕を実践する成果から導き出された奉仕活動と云えるでしょう。

将(まさ)に、職業奉仕はロータリーの金看板と云われる所以(ゆえん)なのです。



小宮 勝男(岩槻RC)
郷土史家
TEL/FAX 048-756-0669

井原 實ガバナーエレクト夫妻の壮行会開催

次年度地区幹事

木村 亮(さいたま新都心R C)



▲ 半田パストガバナー



▲ 井上次年度第3Gガバナー補佐

来年1月18日からアメリカ・サンディエゴで開催される、国際協議会に出席される井原 實ガバナーエレクト夫妻の壮行会が、大宮ラフォーレ清水園で行われました。

この日12月18日(木)は、日本全国を爆弾低気圧が襲う極寒の一日でしたが、井原ガバナーエレクト所属の「さいたま新都心R C」の例会と合同で開催されたこの壮行会には、ガバナー、パストガバナー、ガバナー補佐、地区の部門委員長など約100名が参加され、大いに熱く盛り上がりました。

さいたま新都心R C 大熊忠男会長による開会のことばの後、濱野英美ガバナー、半田昭雄パストガバナーから、自らの国際協議会体験を踏まえたご挨拶をいただきました。また、大塚信郎次年度地区研修リーダー、井原 正さいたま中央R C 会長、井上久雄次年度第3グループガバナー補佐、中里公造次年度部門委員長代表からも温かい激励をいただき、いよいよ井原ガバナー年度の始動を感じさせられました。

パストガバナー各位のご挨拶や激励で特に印象に残ったのは、国際協議会出席は楽しい経験だったということ。始めは緊張するけれどもすぐに慣れるし、日本各地のガバナーエレクトや海外のガバナーエレクトとも親しくなる良い機会。さらに、同行する奥様にとっても楽しい経験であり、ロータリークラブへの理解を深めていただける機会だったとお話しくださいました。

引き続き、井橋吉一パストガバナーのご挨拶、中島美三郎次年度第8グループガバナー補佐による乾杯の音頭で懇親会が行われました。

中締めは、浅水尚伸ガバナーノミニによる万歳三唱。



▲ 乾 杯



▲ ガバナー補佐と

最後に、井山和美次年度地区大会幹事が閉会のことばを述べて終了しました。

2014~15年度青少年交換派遣学生の報告

スポンサークラブ:浦和東RC
派遣学生名:上田 香菜子
D1980 スイス



1) 健康状態

一度風邪をひきましたが二日間寝て治しました。スイスは11月からもっと寒くなると思っていたのですが今のところ日本の冬と同じくらいの寒さなので、毎日まだかまだかと雪を待ちわびています。現地の人によると今年の冬は暖かいそうです。

2) 通学・勉学状況

ドイツ語は、特に会話面で上達したなど感じられるようになりました。また少しですがスイスドイツ語も理解できるようになりました。そして、授業も分からないながらも真面目に受けていたら先生が私にも丁寧に教えてくださるなど段々と良い方向に向かってきています。テストもできそうなものは挑戦しています。第二ホストファミリーの家からも20分弱で登校できます。ホストチェンジをして初めての電車通学になったのですが、日本の朝とは全く違い、ほとんどの乗客が座席に座って通勤・通学できることに驚いています。

3) 家庭生活

ホストファミリーには、舞台や映画に連れて行ってもらっただけでなく、教会で行われる生後間もない赤ちゃんのための祝祭“Taufe”に参加させてもらうなどたくさんスイスの文化にもふれさせてもらいました。そして11月29日にホストチェンジをしました。大好きな第一ホストファミリーにはフェアレディナーを開いていただき、本当によくしていただいたのでホストチェンジはすごく悲しかったです。第二ホストファミリーには14歳の弟がいて、これまで姉妹としか暮らしたことがなかった私は少し不安だったのですが優しくて照れながらも喋ってくれるのでこれからの生活がとても楽しみです。学校にも一緒に登校するので早く仲良くなれたらいいと思います。また、ホストマザーもファザーも本当に優しく、ファミリーと喋ることがすごく楽しいです。食事とてもおいしく、もうすでにこのファミリーが大好きです。

今月はとても忙しく大変なこともたくさんあったのですが、その分自分でたくさん考えたり色々な方にアドバイスをいただいたりして、大きく成長できたと思います。

4) ロータリーの行事参加

第二週目の土日に、ローテックスの企画でマッターホルンに行きました。天気にも恵まれ本当に美しい山を見ることができました。マッターホルンのあるツェルマットという村では普通の車が入ることが禁止されていました。ロープウェイで山の4000m地点まで行くと、一面雪で覆われた銀世界が広がっていました。これほどたくさんの雪を見たのは人生で初めてだったので本当に感激しました。夜にはスイスの冬の名物“チーズフォンデュ”をみんなで楽しみ、ロータリーウィークエンド恒例のディスコですごく盛り上がりました。そして、この2日間でカナダ人とペルー人の二人の親友ができました。素晴らしい思い出を作れたこと、すべてを共有できる友達になれたことが本当にうれしかったです。その他では、ホストロータリークラブのカウンセラーさんに、青少年交換委員のご夫妻と共に夕食に招いていただき、改めて素敵な方々に囲まれているなあと幸せに思いました。



5) その他

所属するオーケストラのコンサートがありました。教会で行われ、初めての体験でしたがとても楽しく演奏することができました。

また、11月から新たなロータリーのドイツ語講座が始まりました。ありがたくもこちらのロータリークラブに支援していただき、更にドイツ語が上達するよう励んでおります。そして、今月もたくさんの出会いや経験があり、充実した日々を過ごさせていただきましことを、ロータリークラブの皆様にご感謝しております。

スポンサークラブ:大宮シティRC
派遣学生名:前中 都子
D4195 メキシコ



1) 健康状態 良好です。

2) 通学・勉学状況

現在、カウンセラーの御宅にホームステイしていますが、カウンセラーがエクアドルの方と結婚

するため、その準備等でエクアドルへ行かなければならないこととなり、日本およびメキシコのロータリークラブ、学校長の許可をいただき、11/8から12/11まではエクアドルに滞在しています。

この間、学校の授業は受けられませんが、スペイン語の勉強は毎日しています。日常生活ではほとんど支障のない程度のスペイン語は身につけてきました。

3) 家庭生活

エクアドルにはカウンセラー(ホストシスター)と2人で来ていますが、メキシコにいるホストマザー、そしてもう1人のホストシスターとはこまめにメールや電話でやり取りをしています。とても

優しい家族で本当の家族のように慕って頂き非常に感謝しています。

4) ロータリーの行事参加

毎週1回ある例会に参加しています。



ロータリー財団2014～15年度派遣奨学生の報告

フランス留学報告(2)

大宮東RC推薦 谷川 恵

国際ロータリー第2770地区の皆様、こんにちは。ご無沙汰いたしております。パリ第7大学大学院に留学中の谷川恵です。埼玉も朝夕は冷え込んできたようですが、皆様お元気でお過ごしでしょうか。

早いもので、フランスに来て2か月半が経ちました。こちらは、最高気温が10度ほどと既に冬の陽気で、コートとマフラーが欠かせないようになりました。

大学院での生活ですが、10月末に、論文の指導教官の先生との初めての面談がありました。用意していた論文計画について、適切な指摘と今後の研究の進め方についてのアドバイスを沢山いただくことができ、有意義な時間となりました。指導教官はAnne Abeillé(アン・アベイエ)教授という方で、実はとても親切な方なのではないかと感じています。地区大会での掲示に間に合わず、大変申し訳なかったのですが、今週、学会の際に指導教官の先生と一緒に撮っていただいた写真をこの報告書に添付いたします。(本報告書ファイル本文に貼ったのと同じものを、別の添付ファイルでもお送りいたします。)



パリは、フランス語の文法構造をテーマとしている私にとって、大変恵まれた研究環境にあり、充実した生活を送ることができています。このような勉学の機会をいただけて、ロータリーの皆様には心より感謝いたしております。

普段は、大学近くにあるフランス国立図書館の研究棟にこもって勉強していることが多いのですが、ときどき、セーヌ河沿いを散歩したり、また、以前習っていたバイオリンを再開してみたりと余暇も楽しんでいます。

先日は週末に、シャンパーニュ地方のReims(ランス)という町を訪れました。パリとは違って小さな落ち着いた町で、とても心地よくゆったりとした気分になりました。そして、その町にあるサンレミ聖堂が素晴らしく、日曜だったのでミサのパイプオルガンの音を外から聞くことができ、その後、美しいステンドグラスと、聖堂内の雰囲気、静謐な、そして神聖な気持ちにさせられました。パリから特急で1時間ほどと近く、とても素敵な町です。皆様、フランスにいらっしゃるときにはぜひ足を運んでみてください。

この2か月で、大学院の先生や友人、パリ在住の日本人の方たち、バイオリン関係で知り合った日本人やフランス人の方たちなど、少しずつ交流する場も広がってきました。こちらで出会う方の中には、フランス人に限らず、日本文化に関心をもっている方もとても多く、そのような方たちと交流できるのはとても嬉しいです。皆さんとても良い方ばかりで、いつも親切にしてくださっているので、私もこれからお返ししていけるようにしたいと思っています。

寒さの折、皆様どうぞくれぐれもご自愛くださいませ。また、報告いたします。

フランス留学報告(3)

国際ロータリー第2770地区の皆様、学友会の皆様、新年あけましておめでとうございます。地区派遣奨学生として、パリ第7大学大学院に留学中の谷川恵です。いつもご支援を賜り、心より感謝申し上げます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、フランスに来て4ヶ月が経ちました。濃い毎日の連続で、正直なところ、まだ4ヶ月しか経っていないのか、という思いのほうが強いです。おかげさまで、無事に1学期を終えることができました。今学期は、自分の専門分野である統語論(文の構造を研究する分野)と、形態論(単語内部の構造を研究する分野)、意味論(文の意味を研究する分野)、そして必修の研究方法に関する授業と外国人向けのフランス語のクラスを履修しました。殆どの授業が少人数でのゼミ形式なので、学期末には1人あたり約1時間の持ち時間での発表が課され、初めてのことでばかりで忙しく過ごしておりました。しかしながら、このような訓練の中で、専門分野の知識を深めるだけでなく、フランス語の力も上達しているのではないかと感じております。

また、自身の研究については、指導教官の先生との面談を重ね、多くのアドバイスをいただいています。今年6月に提出予定の論文では、フランス語の等位接続構造(英語でいえば、A and B や A or Bにあたる構造です)について扱っています。一日に数百から千くらいの例文を見て分析し

ていくのは、なかなか骨の折れる作業ではありますが、そこから何らかの法則を導き出すこの時期が、研究のおもしろさを味わえる部分だと思うので、2学期が始まるまでになるべく多く、分析作業を進めたいと思っています。

また、大学院で親しい友人もでき、冬休みの休暇には、中国人の友人たちと日本料理店を訪れたり、また、アルジェリア人の友人には、アルジェリア料理(鶏肉にスパイスを塗りこんで、野菜とともにオーブンで焼いた料理でした)をご馳走になったりと、親交を深めることができとても嬉しく思っています。

年末年始には、同じくロータリー財団奨学生としてロンドンに留学中の石関千穂さんがパリを訪れ、我が家でともに年越しをしました。私自身も、パリに来てから全くと言ってよいほどパリ観光をしていなかったのも、この休暇で、凱旋門、シャンゼリゼ通りのクリスマスマーケット、オペラ座やオルセー美術館といった、いわゆる「パリらしい」地区や文化に触れることができ、改めて勉学に打ち込むための英気を養うことができました。

日本も、寒い日々が続くと思いますが、どうぞ、皆さまくれぐれもご自愛くださいませ。また、ご報告申し上げます。



ロータリー財団奨学生の石関千穂さんと、
シャンゼリゼ通りで
(後ろに小さく見えるのが凱旋門です)



ロータリー用語辞典

・P E T S (Presidents Elect Training Seminar)

ペッツと略して使われています。この研修セミナーは、地区ガバナーエレクトが、地区ガバナーと協力して計画、準備します。クラブ会長のための研修、教育的プログラムで国際協議会の1ヶ月以内に開催されます。主な目的は、次年度R I テーマ実施に力を注ぎ、次期会長に対し、クラブ、地区、R I の諸活動に指導力を発揮するよう促すことです。開催時間は少なくとも6時間以上と決められています。

・I M (Intercity Meeting)

インターシティ・ミーティングの略称で、語源としては、複数の都市のクラブで実施する都市連合会のことですが、大都市の場合、一つの都市内の数クラブが集まり、ロータリーの特徴と計画を検討するものです。その目的の第一は会員相互の親睦と面識を広め、会員にロータリー情報を伝えることにあります。一般的にグループ単位で行われますが複数のグループで実施される場合もあります。

ロータリーデー報告

11/21

上尾西RC

地元スポーツ少年団の野球少年たちと
丸山公園「ロータリーの森整備」



11/23

浦和北RC

「見沼たんぼ収穫祭」



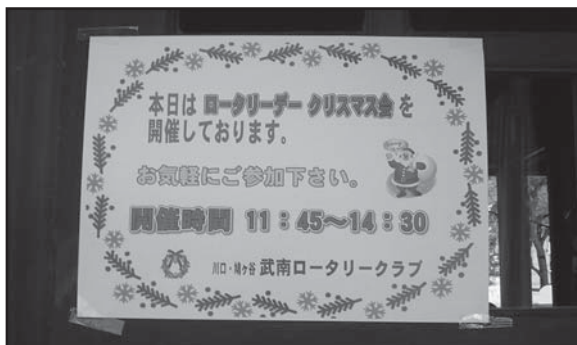
11/29 戸田西RC・戸田イブニングRC共催

「大宮アルディージャ塚本泰史選手による
講演とサッカースクール開催」



12/14 川口RC・鳩ヶ谷武南RC共催

障がいを持つ方への支援団体 NPO 法人
『ほっとすてーしょん』とのクリスマス会開催

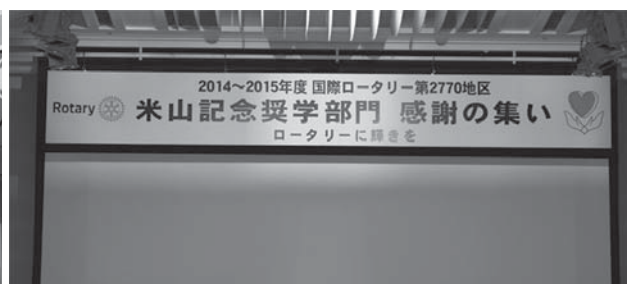


米山記念奨学部門【感謝の集い】

米山記念奨学増進委員長 堀田 明 (春日部西RC)



12月23日(祝)午後1時より“ラフレさいたま”に於いて米山記念奨学部門の『感謝の集い』が開催されました。ご来賓、大学指導教官、地区役員の皆様をはじめ、各クラブの会長、米山委員長、カウンセラーの皆様、そして米山奨学生、米山学友等、総勢150名という例年をはるかに凌ぐ多くの皆様にご参加頂きました。誠に有難うございました。



第1部では、米山記念奨学生全員が奨学生生活の感謝の意をスピーチし、カウンセラーへプレゼントを贈呈しました。母国の品物を贈る学生、カウンセラーの好みを調査して贈る学生、カウンセラーのお子様やお孫さんに向けて贈る学生など様々でとても和やかに進行了しました。第2部では、まず始めに米山記念奨学生の1年間の活動を紹介しました。パワーポイントを用いた映像での活動紹介は完成度が高く、奨学生たちの取り組み姿勢の素晴らしさが伺えました。



次に米山記念奨学生たちのアトラクションです。自国の民族衣装に着替えた奨学生たちのファッションショーに会場は目を奪われました。そして全員で「花は咲く」を合唱しました。



スピーチの中で奨学生たちがロータリアンや大学の指導教官に向けた感謝の気持ちを伝えると、教官たちも「奨学生のおかげで自分を磨くことができた」「行事に参加して米山事業の素晴らしさを知り、改めてロータリアンに感謝」などの声が聞かれました。奨学生がロータリアンや教官に、教官が奨学生やロータリー事業に、そしてロータリアンも奨学生に感謝するという、文字通り感謝いっぱいの素晴らしい集いになりました。





その後、サンタクロースに扮した濱野ガバナーがトナカイ(ども)を引き連れて写真撮影をしながら奨学生にクッキーをプレゼントしてまわり、会場を盛り上げました。

濱野ガバナーはいつもおっしゃいます。「ロータリーは人づくり」米山事業も「人づくり」です。まさにそれを大きく感じさせる一日でした。

最後に「手に手つないで」を合唱して『感謝の集い』が閉会となりました。長時間に亘る『感謝の集い』にも関わらず皆様には最後までご参加いただきまして誠にありがとうございました。



CHALLENGE 3000!

会員増強維持部門委員長 小山 重治 (戸田西RC)



2014～2015年度の半期を終え各クラブでは次年度に向けての準備が始まっているところかと思いますが、今年度の活動もまだまだ残されているのではないのでしょうか。特に今年度のクラブとしての目標とされた会員増強はいかがですか？

既に目標を達成されたクラブもございますが、残された期間は約5か月です、その期間に是非とも目標の達成を果たして頂きたいと思います。

今年度R I では会員増強に対する表彰がされることになっています。

- ① 小規模クラブ会員増加の表彰(該当クラブ)
- ② 会員増強・拡大賞(地区内一クラブ)
- ③ 会員増強推進活動の表彰(地区内三クラブ)

それぞれに期限もございますが、詳しくは「MY ROTARY」をご覧頂きたいと思います。

最後に残された今年度に更なる努力を頂き年度当初の目標を果たすとともに入会間もない会員の退会の防止(維持)にも努めて頂きたいと思います。

グループ	ガバナー補佐(敬称略)	純増目標数	純増数	達成率	グループ	ガバナー補佐(敬称略)	純増目標数	純増数	達成率
1	高柳 和之	23	10	43.48%	7	印田 博秀	21	2	9.52%
2	井原 實	21	9	42.86%	8	浅水 尚伸	19	9	47.37%
3	星野 時夫	30	9	30.00%	9	大島 勝	31	6	19.35%
4	鈴木 隆	29	10	34.48%	10	白石 克己	23	12	52.17%
5	小高 正之	30	8	26.67%	11	小川 長四郎	31	5	16.13%
6	吉岡 修	25	11	44.00%	12	熊木 正太郎	26	-4	-15.38%
地区内全体							309	87	28.16%

公式訪問レポート

越谷中 R C

例会日 平成26年10月21日(火) 会長:菊地 貴光/幹事:佐々岡 修



10月21日(火)、濱野英美ガバナーによる公式訪問例会を開催致しました。例会に先立って行われた懇談会では会員増強を含め今後の活動に向けた貴重なご指導があり、また例会では若いメンバーが多いことからたいへんわかり易く丁寧にお話をして頂きました。濱野ガバナーから頂戴した様々なアドバイスをこれからの活動に活かしながら、更なるクラブの発展につなげていきたいと考えております。

濱野ガバナーのロータリーへの情熱、人との関わりを大切にする姿勢、そして何より濱野ガバナーの温かいお人柄に触れた例会であったような気が致します。この公式訪問がたい

へん有意義な例会になりましたことに厚く御礼を申し上げたいと思います。

八 潮 R C

例会日 平成26年10月28日(火) 会長:沼澤 明夫/幹事:岡本 壽

10月28日(火)素晴らしい秋晴れの日には濱野ガバナーをお迎えしての公式訪問になりました。

懇談会では大島ガバナー補佐を囲んで行われクラブの活性化について経済交流を積極的に行い、仕事の繋がりから活性化を図る事も必要ですとの事でした。

すでに9名の増強がなり、地域高校生の就職懇談会、等、これからも、より継続するように激励を受けました。

例会に入り、ガバナーの講和を頂き、その中でクラブ活性化につながる会員増強、ロータリーディーの活用、R I 戦略計画の理解と実施について説明がありました。

クラブ協議会では、各委員長よりの活動計画の報告、それについての講評もわかり易くガバナーの飾らない誠実な人格に触れ協議会が盛り上がりました。 貴重なご指導を頂き有難うございました。



草 加 南 R C

会長:高橋 博 /幹事:丹羽 義昭

草加中央 R C

合同例会日 平成26年10月30日(木) 会長:小倉 勝一/幹事:百瀬 皓

草加松原 R C

会長:会田小弥太/幹事:山崎 秀美

10月30日の濱野英美ガバナー公式訪問例会は草加南 RC、草加中央 RC、草加松原 RC3 クラブ合同による例会となりました。ガバナーの意向により、クラブ協議会は各クラブごとに1週間前の例会にて、大島勝ガバナー補佐ご指導の元に行われました。濱野英美ガバナーの要望で、年度計画書に書いてある内容を読むだけでなく、奉仕の実績を協議することを主体に行われ、大変有意義なクラブ協議会となりました。

10月30日のガバナーとの面談では親身に話していただき、これからの活動に役立つご意見を頂きました。

例会では濱野ガバナーより卓話を頂き、説得力の話術により、会員全員は魅了され、圧倒されました。その後の懇親会には会員からの疑問や意見をもらいましたが、すべてについて素晴らしい回答をいただき、会員は納得するのみであり、これからのロータリー活動の糧になりました。



幸手中央 R C

例会日 平成26年12月2日(火) 会長:石橋 久充/幹事:大橋 秀樹

第7グループ印田ガバナー補佐の所属クラブとして緊張してお迎えしましたが、気さくに話しかけていただき和やかな雰囲気でご過ごしました。

同じ市内に幸手クラブもあり会員増強に苦戦している状況に幸手クラブとの差別化、幸手中央の魅力的なところをアピールする事や、未開拓な職業分類へのアプローチなど色々アドバイスを頂きました。

また濱野ガバナーと同業の歯科医師の昆会員の会長ノミニー就任を後押しして頂き、とても嬉しい日になりました。

大宮シティクラブより直前会長含め4名のメーキャップもあり、とても賑やかな例会になりました。ありがとうございました。



大宮シティ R C

例会日 平成26年12月3日(水) 会長:日向 映介/幹事:岡本 圭司

12月3日、濱野英美ガバナー、星野時夫第3グループガバナー補佐をお迎えしてガバナー公式訪問を開催いたしました。濱野ガバナーにおかれましては出身クラブへの最終の公式訪問となりますので、クラブでは特別な思いと緊張感を持ってお迎えをいたしました。

クラブ協議会では各委員会より、年度計画書に基づきクラブの現況と活動計画等について報告が行われ、濱野ガバナーからは具体的で明快なご指導をいただきました。濱野ガバナーの熱い語り口と会員の真摯な姿勢が、引き締まった中にも暖かさを感じさせる充実した時間を共有することができました。

懇親会には地区副幹事の皆様もお迎えして懇親を深めさせていただきました。



文庫通信 (328号)

最近のロータリー情報

- | | |
|--|---|
| ◎「2010年から活動を開始するロータリー・コーディネーター」
村上勘一 2010 1p (D.2540月信) | ◎「全国ロータリー・コーディネーターセミナー」
小船井修一 2014 6p (D.2500月信) |
| ◎「コーディネーターニュース8月号-RI戦略計画と
コーディネーターの責務」 金杉 誠 2014 1p | ◎「ロータリーのいろは」 深川純一 2014 9p
(D.2650地区大会記念誌) |
| ◎「ロータリーコーディネーターニュース9月号」
安満良明 2014 1p (D.2760月信) | ◎「ふたつのロータリーモットー」 久野薫 2014 1p
(D.2680月信) |
| ◎「コーディネーターニュース10月号
-ロータリー公共イメージの推進」
渡辺敏彦 2014 1p (D.2820月信) | ◎「ロータリーの魅力」 久野薫 2014 1p
(D.2680月信) |
| ◎「コーディネーターニュース11月号
-『My Rotary』を活用しよう」
高野孫左エ門 2014 1p (D.2790月信) | ◎「国際ロータリーの変質『ロータリー失われた10年』」
新藤信之 2014 13p |

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3 階
TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

〔上記申込先:ロータリー文庫〕

ロータリー財団

大口寄付 218,382.21\$



北 清治
(浦和東)

平成 26 年 9 月 30 日

大口寄付 14,806\$



岡村 藤美
(浦和東)

平成 26 年 9 月 30 日

大口寄付 14,506\$



三上 憲治
(浦和東)

平成 26 年 9 月 30 日

大口寄付 11,666\$



國光 勝三
(浦和東)

平成 26 年 10 月 31 日

大口寄付 11,151\$



大熊 信
(浦和東)

平成 26 年 8 月 29 日

M・P・H・F(7)



篠原 唯史
(浦和北東)

平成 26 年 11 月 26 日

M・P・H・F(6)



佐藤 正行
(浦和東)

平成 26 年 9 月 30 日

M・P・H・F(5)



斉藤 忠治
(浦和北東)

平成 26 年 11 月 26 日

M・P・H・F(5)



小川 柊
(春日部)

平成 26 年 11 月 26 日

M・P・H・F(4)
ペネファクター(1)



町田 哲雄
(浦和東)

平成 26 年 7 月 31 日

M・P・H・F(4)



宮崎 康
(浦和北東)

平成 26 年 11 月 26 日

M・P・H・F(4)



豊田 愛祥
(浦和北東)

平成 26 年 11 月 26 日

M・P・H・F(4)



生田 英生
(庄和)

平成 26 年 12 月 26 日

M・P・H・F(3)



松村 繁
(浦和東)

平成 26 年 10 月 31 日

M・P・H・F(3)



中村 元徳
(浦和北東)

平成 26 年 11 月 26 日

M・P・H・F(3)



宮坂 秀樹
(浦和北東)

平成 26 年 11 月 26 日

M・P・H・F(2)



岡村 一巳
(浦和東)

平成 26 年 9 月 30 日

M・P・H・F(2)



山中 重則
(浦和北東)

平成 26 年 11 月 26 日

M・P・H・F(2)



宮城 仁
(鴻巣水曜)

平成 26 年 11 月 27 日

M・P・H・F(2)



福原 秀夫
(川口西)

平成 26 年 12 月 5 日

M・P・H・F(2)



中野 忠茂
(越谷南)

平成 26 年 12 月 26 日

M・P・H・F(1)



上野 拓也
(浦和北東)

平成 26 年 11 月 26 日

M・P・H・F(1)



鈴木 義男
(浦和北東)

平成 26 年 11 月 26 日

M・P・H・F(1)



横田 元
(浦和北東)

平成 26 年 11 月 26 日

M・P・H・F(1)



吉澤 裕
(さいたま中央)

平成 26 年 12 月 25 日

P・H・F



大熊 勝巳
(浦和北東)

平成 26 年 11 月 26 日

P・H・F



犬飼 勝
(浦和東)

平成 26 年 11 月 28 日

P・H・F



保住 敏雄
(さいたま中央)

平成 26 年 12 月 25 日

ペネファクター(1)



吉田 律子
(浦和北東)

平成 26 年 11 月 26 日

米山奨学会

米山奨学者メジャードナー(28)



北 清治
(浦和東)

平成 26 年 10 月 31 日

米山奨学者メジャードナー(13)



海野 亀男
(浦和東)

平成 26 年 8 月 29 日

米山奨学者マルチブル(9)



吉村 雅男
(浦和東)

平成 26 年 8 月 29 日

米山功労者マルチブル(9)	米山功労者マルチブル(8)	米山功労者マルチブル(7)	米山功労者マルチブル(7)	米山功労者マルチブル(6)	米山功労者マルチブル(6)	米山功労者マルチブル(6)
						
三上 憲治 (浦和東)	小川 柁 (春日部)	石井 幸男 (三郷ウエンスデー)	本田 守 (上尾西)	平田 利雄 (浦和東)	松岡 晋 (浦和東)	澤野 伸司 (浦和東)
平成 26 年 8 月 29 日	平成 26 年 11 月 26 日	平成 26 年 11 月 26 日	平成 26 年 12 月 10 日	平成 26 年 8 月 29 日	平成 26 年 9 月 30 日	平成 26 年 11 月 28 日

米山功労者マルチブル(6)	米山功労者マルチブル(5)	米山功労者マルチブル(5)	米山功労者マルチブル(4)	米山功労者マルチブル(4)	米山功労者マルチブル(1)	米山功労者マルチブル(1)
						
成田 光安 (鳩ヶ谷)	町田 哲雄 (浦和東)	長谷川圭司 (浦和東)	富岡 重孝 (浦和東)	染谷 宗一 (越谷南)	飯島 宙 (浦和東)	小柳 嘉文 (浦和東)
平成 26 年 12 月 18 日	平成 26 年 7 月 31 日	平成 26 年 8 月 29 日	平成 26 年 8 月 29 日	平成 26 年 12 月 26 日	平成 26 年 8 月 29 日	平成 26 年 10 月 31 日

新 会 員

					
永堀 智一 (浦和西)	黒澤 陽一 (三郷)	繁治 英志 (浦和)	ジュースラジナル (さいたま大空)	大石 康子 (浦和ダイヤモンド)	熊谷 百合 (春日部南)
平成 26 年 10 月 21 日入会 永堀税理士事務所 税理士業	平成 26 年 11 月 21 日入会 常陽銀行 三郷支店 地方銀行	平成 26 年 11 月 28 日入会 機浦和ロイヤルパインズ ホテル	平成 26 年 11 月 29 日入会 黒臼洋蘭園埼玉 生け花販売業	平成 26 年 12 月 10 日入会 結婚相談所 和音 結婚相談業	平成 26 年 12 月 10 日入会 金誠(株) 再生資源回収業

		
菊地 雅之 (久喜菖蒲)	小橋川 崇 (さいたま樺)	半澤 慎介 (さいたま樺)
平成 26 年 12 月 25 日入会 税理士法人 英智 税理士	平成 27 年 1 月 5 日入会 機プログレスエンタープライズ 飲食業(居酒屋)	平成 27 年 1 月 5 日入会 (株)トラスト 総合建設業

訃 報

謹んでお悔やみ
申し上げます



小田嶋 弘 様
(蕨)
平成 26 年 12 月 10 日
享年 69 歳

2014～2015年度 12月 会員数及び出席率報告

クラブ名	2014年 7月1日 現在		当月末 会員数		増減	目標 純増	通算 入会	当月		通算 出席率 順位
		内 女性		内 女性				出席率	順位	
浦和	113	1	115	2	2	5	2	88.40	25	33
浦和東	80	4	82	4	2	5	4	92.49	15	8
浦和南	23	0	26	1	3	3	3	93.27	11	6
浦和中	35	2	36	2	1	5	1	93.75	7	1
浦和ダイヤモンド	25	7	27	8	2	5	2	81.15	50	23
第1グループ計	276	14	286	17	10	23	12	89.81		
浦和北	72	6	76	8	4	5	7	74.03	67	69
さいたま中央	46	2	46	3	0	3	1	78.26	59	59
浦和西	16	2	19	3	3	5	4	87.72	27	55
浦和北東	45	4	46	6	1	5	2	81.60	47	65
さいたま新都心	38	0	39	0	1	3	1	91.45	17	9
第2グループ計	217	14	226	20	9	21	15	82.61		
大宮	69	0	68	0	-1	2	2	77.99	62	57
大宮南	38	6	41	8	3	5	6	85.36	35	28
大宮中央	46	1	48	1	2	5	5	88.33	26	71
大宮南東	7	4	7	4	0	2	0	79.60	53	56
大宮シティ	72	4	74	4	2	8	2	80.07	52	53
さいたま緑	20	2	20	2	0	5	0	90.00	21	25
さいたま大空	17	9	20	9	3	3	3	78.00	61	68
第3グループ計	269	26	278	28	9	30	18	82.76		
大宮西	90	5	90	5	0	10	4	72.91	69	64
岩槻	28	3	27	3	-1	3	0	67.90	72	74
大宮北	23	1	22	1	-1	5	0	88.89	24	26
大宮東	32	0	40	0	8	5	9	93.16	13	43
岩槻東	28	1	31	1	3	3	3	86.23	30	41
大宮北東	15	2	16	2	1	3	1	78.22	60	73
第4グループ計	216	12	226	12	10	29	17	81.22		
上尾	35	1	37	1	2	5	2	93.92	6	3
鴻巣	22	1	23	2	1	6	2	93.93	5	4
桶川	17	0	19	0	2	5	2	74.30	66	60
上尾西	45	0	45	0	0	2	1	92.70	14	7
北本	9	0	8	0	-1	2	0	73.56	68	20
上尾北	24	0	26	0	2	2	2	95.11	2	2
鴻巣水曜	32	5	33	5	1	5	1	93.18	12	13
桶川イブニング	18	1	19	1	1	3	1	78.95	55	46
第5グループ計	202	8	210	9	8	30	11	86.96		
春日部	40	0	40	0	0	5	2	85.73	33	40
杉戸	37	0	40	1	3	4	4	78.33	58	36
春日部西	29	1	29	1	0	3	0	90.80	19	22
庄和	22	1	24	1	2	3	2	84.32	38	44
春日部南	28	2	31	3	3	7	3	93.52	10	18
春日部イブニング	23	1	26	1	3	3	3	78.67	56	10
第6グループ計	179	5	190	7	11	25	14	85.23		

※2014年9月6日に杉戸RCと杉戸中央RCが合併されました。

クラブ名	2014年 7月1日 現在		当月末 会員数		増減	目標 純増	通算 入会	当月		通算 出席率 順位
		内 女性		内 女性				出席率	順位	
幸手	43	1	42	1	-1	5	1	78.57	57	17
蓮田	47	1	49	1	2	5	2	81.12	51	51
久喜菖蒲	53	4	53	4	0	6	2	83.02	43	45
栗橋	9	0	9	0	0	2	0	90.62	20	49
幸手中央	25	0	26	0	1	3	2	83.33	40	70
第7グループ計	177	6	179	6	2	21	7	83.33		
越谷	86	6	90	6	4	5	4	91.17	18	37
越谷南	51	5	55	4	4	5	5	79.09	54	61
越谷北	55	2	55	2	0	5	1	85.75	32	50
越谷東	50	6	50	5	0	2	2	77.92	63	62
越谷中	20	3	21	2	1	2	2	92.00	16	11
第8グループ計	262	22	271	19	9	19	14	85.19		
八潮	43	3	52	3	9	10	9	70.34	70	63
草加南	9	1	9	1	0	3	0	81.50	48	32
八潮イブニング	27	0	27	0	0	3	0	83.28	41	47
草加中央	19	0	19	0	0	5	0	94.73	4	15
八潮みらい	26	0	23	0	-3	5	0	84.78	36	21
草加松原	33	2	33	1	0	5	1	75.00	65	67
第9グループ計	157	6	163	5	6	31	10	81.61		
吉川	31	2	34	2	3	3	3	70.09	71	66
三郷	34	3	38	3	4	5	6	89.11	22	38
三郷中央	18	0	20	1	2	7	2	83.04	42	31
三郷ウェンズデー	25	4	27	4	2	5	2	81.48	49	58
松伏	12	3	13	3	1	3	1	86.54	29	14
第10グループ計	120	12	132	13	12	23	14	82.05		
川口	80	12	84	13	4	5	6	77.46	64	72
鳩ヶ谷	24	0	24	0	0	3	2	85.68	34	27
川口東	20	0	21	0	1	5	1	95.00	3	35
川口・鳩ヶ谷武南	26	2	26	2	0	2	0	95.43	1	19
川口モーニング	31	1	30	1	-1	3	0	93.55	9	29
川口南	33	4	35	5	2	5	2	62.30	74	75
川口シティ鳩ヶ谷	19	1	18	1	-1	3	1	82.45	44	39
埼玉ゆず	12	12	12	12	0	5	0	58.33	75	34
第11グループ計	245	32	250	34	5	31	12	81.28		
戸田	50	5	51	5	1	3	1	81.89	45	54
蕨	27	2	27	2	0	5	1	93.60	8	24
川口西	28	4	28	4	0	3	1	84.20	39	48
戸田西	26	1	25	1	-1	2	0	81.81	46	5
川口北	23	0	23	0	0	3	1	64.00	73	30
川口北東	19	1	19	1	0	3	1	85.95	31	12
川口中央	13	2	11	2	-2	3	0	86.67	28	42
川口むさし野	18	2	16	2	-2	2	0	84.37	37	16
戸田イブニング	17	0	17	0	0	2	0	89.06	23	52
第12グループ計	221	17	217	17	-4	26	5	83.51		
地区合計	2541	174	2628	187	87	309	149	83.73		